

「笑顔プロジェクトⅦ 絵灯籠大作戦4」実施報告

1、事業の目的

- ・東日本大震災の復興を支援するため、宮城県名取市で実施される「追悼イベント2017」に協力します。そのため、絵灯籠の絵を送るとともに、現地へ出向いて絵灯籠の作成・展示などの活動を行います。
- ・被災した地域の人たちとの交流を通して、人々の思いを知るとともに、復興の状況を実際に見て今後の支援活動につなげます。

2、協力してくださった団体（順不同）

金沢市立中央小学校育友会

かほく市立河北台中学校

白山市立美川中学校

金沢市立明成小学校育友会

羽咋市立邑知小学校PTA

小松市立稚松小学校育松会

小松市立中海小学校育友会

金沢市立内川小中学校PTA

羽咋市立栗ノ保小学校PTA

七尾市立徳田小学校PTA

羽咋市立羽咋小学校PTA

金沢市立馬場小学校PTA

金沢市立不動寺小学校PTA

金沢市立額小学校PTA

珠洲市立大谷小中学校PTA

珠洲市立緑丘中学校PTA

小松市立国府小学校育友会

小松市立第一小学校PTA

金沢市立長田中学校PTA

金沢市立夕日寺小学校育友会

能登町立松波小学校PTA

合計21の学校から、全部で1,028枚の絵が寄せられました。2月中旬までに主催団体の「名取市観光物産協会」へお送りしました。

3、現地ボランティアの期日

- ・3月11日（土）～12日（日）の1泊2日間

4、訪問先、宿泊ホテル

- ・訪問先……宮城県 名取市（閑上地区） ・宿泊ホテル……ルートイン名取

5、訪問スケジュール（概略）

- ◆3月11日（土） 小松空港 → ANA3162 便 → 仙台空港 → 仙台空港アクセス線 → 名取駅 → ホテル（荷物預け） → 昼食 → イベント会場
- ◆3月12日（日） ホテル → 語り部タクシー → （被災・復興状況視察） → 仙台駅（昼食） 仙台駅 → 仙台空港 → ANA3163 便 → 小松空港

6、現地ボランティア参加者（総人数6名）

	氏 名	役 職	所 属	住 所	備 考
1	北川 和也	県P連会長	大徳小育	金沢市	
2	南出 憲泰	〃 副会長	山代中P	加賀市	
3	浦 達也	珠洲市P会長	珠洲市P	珠洲市	
4	中村 祐子	元県P連副会長	内灘中P	内灘町	
5	中村 遼太	大学生		同上	
6	堅畑 政行	事務局長	石川県P	金沢市	

7、実際の活動の様子

平成28年3月11日（土）～3月12日（日） 1泊2日

日	時 間	行 程
1 目 目 3 月 1 1 日 （ 土 ）	08:00	・小松空港出発 ANA3162 便 仙台行き
	09:00	・仙台空港着（空港アクセス線で名取へ）
	09:40	・杜せきの下駅着（到着後ホテルへ）
	10:00	・ホテル到着 荷物を預ける 【宿泊】ホテル ルートイン名取
	10:30	・ホテル出発 徒歩→（10分）→ 会場下見
	11:00	・昼食
	13:00	<p>◆閑上追悼イベント2017 のボランティア活動</p> <p>【活動場所】名取市役所噴水広場</p> <p>【活動内容】絵灯籠の組み立て、設置、管理</p> <div data-bbox="451 701 770 922"></div> <div data-bbox="780 701 1101 922"></div> <div data-bbox="1110 701 1430 922"></div> <p>天気は晴れていましたが、冷たい風が吹き、今年も身を射す寒さの中での作業となりました。6年前のあの日は雪が舞っていて、もっと寒かったそうです。</p>
	15:30	<p>◆追悼イベント開始</p> <p>黙祷 → 点灯式 → 追悼演奏など</p> <div data-bbox="446 1115 770 1355"></div> <div data-bbox="780 1115 1094 1355"></div> <div data-bbox="1110 1115 1430 1355"></div> <div data-bbox="446 1370 770 1612"></div> <div data-bbox="780 1370 1094 1612"></div> <div data-bbox="1110 1370 1430 1612"></div>
	19:00	・追悼イベント終了後片付けのお手伝い
	19:30	<p>・ホテルへ移動し、チェックイン</p> <p>・ホテルを出発し、打ち上げ会場へ</p> <div data-bbox="446 1630 770 1870"></div> <div data-bbox="780 1630 1094 1870"></div> <div data-bbox="1110 1630 1430 1870"></div>

	時 間	行 程
2 日 目 3 月 1 2 日 (日)	07:00	・起床、出発準備
	08:30	・ホテルチェックアウト
	09:00	・ホテルを出発し、「語り部タクシー」で被災地を視察
	09:30	<p>◆岩沼市「千年希望の丘」</p>    <p>津波で壊れた民家が、震災遺構として当時のまま残されていました。「防砂林の松の木が家の壁を突き破りました。」という語り部のお話を聞きました。「希望の丘」は美しく整備され、公園としてよみがえっています。</p>
	10:30	<p>◆閑上港</p>    <p>かさあげ工事が終わった閑上港は復興の兆しがようやく見え始めました。日曜日に開かれる朝市は大勢の人で賑わっていました。でも日和山の上から見る景色はこのあとの復興がまだまだということを感じさせられました。</p>
	11:15	<p>◆仙台市・荒浜</p>    <p>津波は校舎の2階まで達したそうですが、横から襲ったので一見すると被害がなかったかのように見えます。適切な判断で校舎の屋上に避難した子どもたちは命が救われました。巨大な防潮堤が果てしなく続いていました。</p>

8、終わりに

今回石川県PTA連合会から絵灯籠の絵を約1千枚送りました。実行委員の方が石川県PTA連合会の名前を上げて感謝の言葉を述べてくれました。1枚1枚の絵に込められた被災地への思いが、名取市閑上の地に届いたことを実感しました。絵を寄せてくださった会員及び児童生徒の皆さんに厚くお礼申し上げます。

震災の記憶が次第に薄れ、風化が進んでいます。自治体によって復興の進捗状況に差があるとお聞きしました。被災地に心を寄せ続けることの難しさと大切さを感じた追悼イベントでした。